

平成21年度 第3回地域包括支援センター専門委員会 会議要旨

1 開催日時

平成22年3月23日(火) 18:30~20:00

2 開催場所

北九州市役所 91会議室

3 出席者等

(1) 委員

中村委員長、小川副委員長、河原委員、白木委員、橋元委員、舟谷委員、渡邊委員
欠席者 今村委員、小金丸委員

(2) 事務局

いのちをつなぐネットワーク推進課長ほか

4 会議内容

(1) 議題

- ア 予防給付ケアマネジメント業務新規受託事業者の審査
- イ 地域包括支援センターの外部評価(第三者評価)のあり方について

(2) 報告事項

- ア 統括及び地域包括支援センターの自己点検・運営方針結果について
- イ 平成22年度 地域包括支援センターの人員体制について
- ウ その他

5 議事の概要

(1) 議題

- ア 予防給付ケアマネジメント業務新規受託事業者の審査
平成22年4月1日からの予防給付ケアマネジメント業務新規受託事業者について、審議した。
- イ 地域包括支援センターの外部評価(第三者評価)のあり方について
地域包括支援センターの外部評価のあり方を検討する前提として、現状の課題について、意見交換を行った。
また、今後の進め方として、第三者評価については、センターの課題や制度設計等を整理した上で、平成19・20年度に策定した自己点検の指標を踏まえ、検討していくこととした。

(委員意見)

- ・センター職員の質の向上、3職種の連携等、職員の業務マネジメントの方法を検討したほうがよい。
- ・センター数、場所、日常生活圏域、職員数について、次期計画に向けて検討して欲しい。
- ・センターの質の向上のためには、なんらかの評価は必要ではないか。

- ・設立当初からは状況が変化してきており、地域包括の役割や仕組み自体の見直しをした上で、評価することを検討したほうがよい。

(2) 報告

ア 統括及び地域包括支援センターの自己点検・運営方針結果について

統括支援センター及び地域包括支援センターが行った自己点検・運営方針結果について、事務局より報告を受けた

(委員意見)

- ・自己点検について、見直しが必要な評価項目もあるのではないか。
- ・グループホーム運営協議会へのセンター職員の出席は、事業者が増えてくるとともに負担が大きくなる。出席方法について検討したほうがよい。

イ 平成22年度地域包括支援センターの人員体制について

平成22年度地域包括支援センターの人員体制について、事務局より報告を受けた。